

バレーの基本みっちり



J Aぎふリオレーナの選手と練習する小学生＝各務原市那加太平町、市総合体育館

バレーボール女子のVチャレンジリーグ1の「J Aぎふリオレーナ」の選手が指導するバレーボール教室が、各務原市那加太平町の市総合体育館で開かれ、市内の小学生がリーグで活躍する選手と触れ合いながら練習を積んだ。

(岡田敬史)

J Aぎふリオレーナ選手が教室

各務原市 小学生に楽しさ伝える

市バレーボール協会が技術向上とバレーボールファンを増やそうと、毎年開いている。今回は、市内のスポーツ少年団の小学1、6年生123人が参加した。

リオレーナからは、樺本真恵監督をはじめ新人の目加田莉央選手（岐阜各務野高出）ら17選手全員が参加。小学生は、選手ごとのグループに分かれ、オーバーハンドパスやトス、レシーブなど基本プレーを教わった。

長屋里緒菜さん（那加第一小6年）は「一緒にプレーできて楽しかった。膝を使ってレシーブすることなど教えてもらった。練習してうまくなりたい」と話していた。練習後は、選手のサイン会も開かれた。